

甲州市の維持向上すべき歴史的風致

～甲州市歴史的風致維持向上計画の概要～

甲州市は、平成17年（2005）に旧塩山市・旧勝沼町・旧大和村の3市町村が合併して誕生しました。市域は山梨県の北東部に位置し、甲府盆地の最東端の一角をなします。北部、東部、南部に山並みが連なり、山々から流れる川によって形成された緩斜面や平野部には、ブドウ・モモ・スモモなどの果樹園が広がり、豊かな農業景観が展開しています。また、戦国時代の雄・武田信玄と勝頼父子の菩提寺が所在するなど、山梨県を代表する社寺が多く集まり、社寺を中心とした歴史文化が花開いた地でもあります。さらに、近世に整備された3本の街道沿いには多様な集落や町並みが形成され、集落に応じた農商業が盛んになるとともに、文化・文物が街道を往来することにより市域に発展をもたらし、その後の近代化の影響を受けつつも、中・近世以来の伝統文化や文化財を大切に伝えてきました。そのため甲州市に所在する指定・登録文化財は、国宝3件をはじめ件数は山梨県一を誇っています。甲州市を象徴する4つの特性の中から取り上げた10の歴史的風致について、今後実施する事業により、これらの歴史的風致の維持及び向上を図っていきます。

甲斐国武田家と甲州市

1-1 1-2 1-3

武田信玄は自身の墓所を恵林寺と定めるとともに、市内の社寺を保護しましたが、子の勝頼が田野の地で敗れ武田家は滅亡し、勝頼の供養のため景徳院が建立され、甲州市は武田家終焉の地として知られています。父子にまつわる社寺に残る豊富な文化財や、父子の冥福を祈り遺徳をしのぶ祭典は、地域の人々の手で大切に継承されてきました。武田家と甲州市の関係を示すものとして、信玄の供養に関する**武田信玄の菩提寺・恵林寺の「しんげんさん」にみる歴史的風致**、信玄の水防祈願が垣間みえる**熊野神社の御幸行列にみる歴史的風致**、勝頼の菩提寺を支える集落に伝わる神楽や地域を挙げての供養をまちづくりとして開催する**武田家終焉の地にみる歴史的風致**があります。



武田勝頼の墓

青梅街道沿いの歴史的風致

2-1 2-2

青梅街道沿いや、重川の支流が形成した小規模な平地に多くの集落が作られました。中には塩山下小田原上条のように、近世以来の集落形態を良好に残している集落もあります。そこには神金の地名の由来となった神社と、地元の人々が神社の氏子として参加する祭典が行われています。その一方、鉄道開通と塩山駅設置により駅周辺には中心市街地が形成され都市化が進みましたが、歴史的建造物や祭典が維持されてきました。市街地と山間地をつなぐ青梅街道沿いには、山間の地区で同じ日に行われる2神社の祭礼についての**神部神社と金井加里神社の祭礼にみる歴史的風致**、塩山地域の中心市街地に息づく**塩ノ山南麓の市街地の営みにみる歴史的風致**があります。



上条伝統的建造物群保存地区

甲州街道沿いの歴史的風致

3-1 3-2

甲州街道勝沼宿は人々の往来や物流で大変栄え、旅籠などで旅人に提供したブドウは街道を通過して江戸にも運ばれ、勝沼の名産品として広く知れ渡りました。近代には商家の性格が色濃くなり、この頃に建築された建造物が維持されています。また、街道沿いには甲州市きつての名刹である大善寺が建ち、かつて山伏や修験者が集まって執行されてきた独特の祭典を、現在では寺と檀家を中心となり毎年盛大に開催しています。勝沼地域に多くの恩恵を与えてくれた甲州街道に沿っては、古い町並みの中でブドウ豊作を市を挙げて祝う祭りについての**甲州街道勝沼宿にみる歴史的風致**、役行者の大蛇退治に由来すると伝わる**大善寺の藤切り祭にみる歴史的風致**があります。



甲州街道勝沼宿

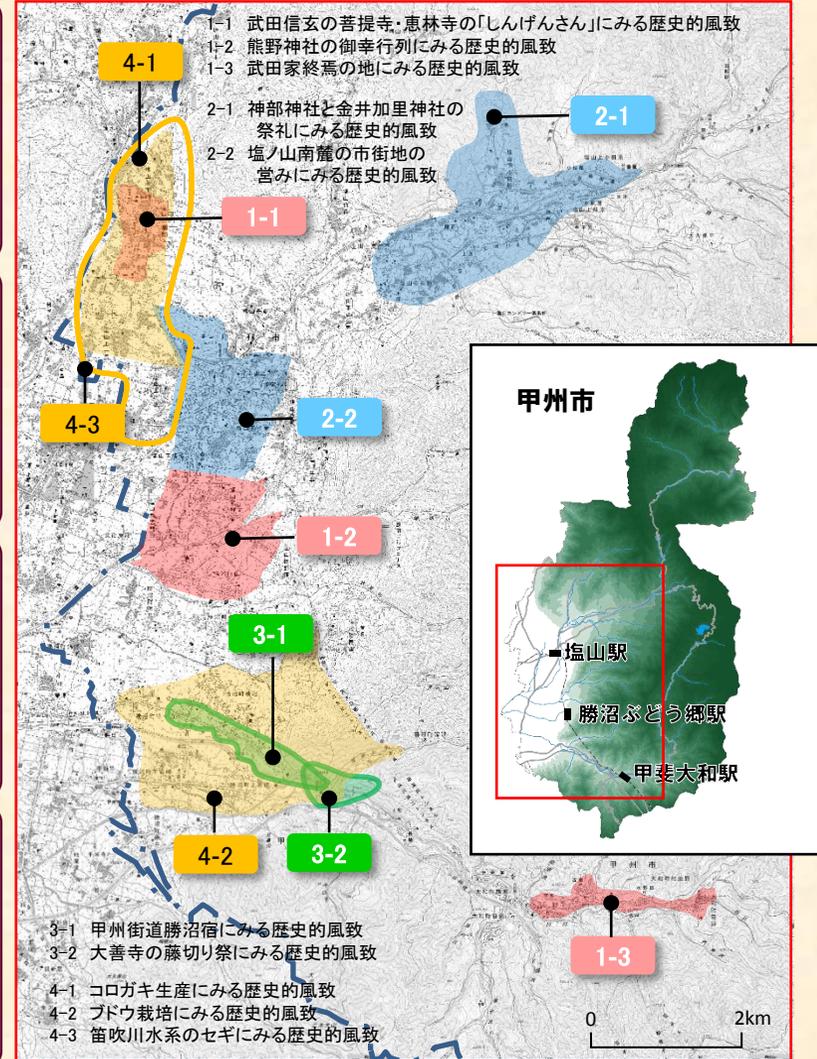
果樹栽培地の歴史的風致

4-1 4-2 4-3

歴史的建造物と産業が一体になった農業景観が維持されてきました。コログキとブドウは江戸時代から甲州の名産品として知られており、ブドウはワインの原料として明治・大正時代に栽培が拡大し、現在の勝沼地域の景観を形成しました。また、古くは水田を潤し生活用水としても利用され、現在は果樹栽培を支えている、長大な工作物である「セギ」と呼ばれる水路が形成した水路網も残されています。長く培われてきた果樹栽培に関するものとして、松里地区の伝統産業である**コログキ生産にみる歴史的風致**、勝沼地域の圧倒的な景観をつくる**ブドウ栽培にみる歴史的風致**、広大な土地にくまなく水を送るための**笛吹川水系のセギにみる歴史的風致**があります。



勝沼地域のブドウ栽培



甲州市の重点区域における事業の概要

■事業の実施期間

平成29年度（2017年度）から

平成38年度（2026年度）まで

神金地区

事業番号1

歴史的建造物等の保存・活用に関する事業

○甲州市塩山下小田原上条伝統的建造物群保存地区保存整備事業

伝統的建造物等の買い上げや修理・修景などを行い、所有者が実施する修理等と合わせ、伝統的建造物群保存地区の歴史的景観の整備を図ります。



事業番号9

歴史的建造物を取り巻く周辺環境の景観保全に関する事業

○甲州市塩山下小田原上条伝統的建造物群保存地区環境整備事業

駐車場やトイレなどの公益施設の整備を行い、地区内の環境を整えるとともに、見学者の利便性を高めます。



塩山・松里地区

事業番号2

歴史的建造物等の保存・活用に関する事業

○重要文化財旧高野家住宅美装化事業

傷みが目立つ巖蔵、文庫蔵などの附属屋や、附指定の建造物（地美棚、裏門）などの外観修理を行います。



事業番号8

歴史的建造物を取り巻く周辺環境の景観保全に関する事業

○於曽屋敷環境整備事業

県指定史跡・於曽屋敷の民有地の公有化と発掘調査等を実施し、史跡の保護保全に努めるとともに、周辺にトイレや駐車場等の公益施設を配置し、歴史公園として利活用を図ることにより、北側にある甘草屋敷との回遊性を高めます。



勝沼地区

事業番号3

歴史的建造物等の保存・活用に関する事業

○旧宮崎葡萄酒醸造所（宮光園）保存修理事業

ワイン産業黎明期の遺産として、未修理の東三番蔵等の附属屋や煉瓦煙突の保存修理を行い、屋敷構えを整えるとともに、情報発信の拠点として整備します。



事業番号4

歴史的建造物等の保存・活用に関する事業

○史跡勝沼氏館跡保存整備事業

整備後20数年が経過し、傷みが随所にみられるため、計画的に再整備を実施するとともに、土地の公有化、未調査地の発掘調査などを実施し、史跡の整備を行います。

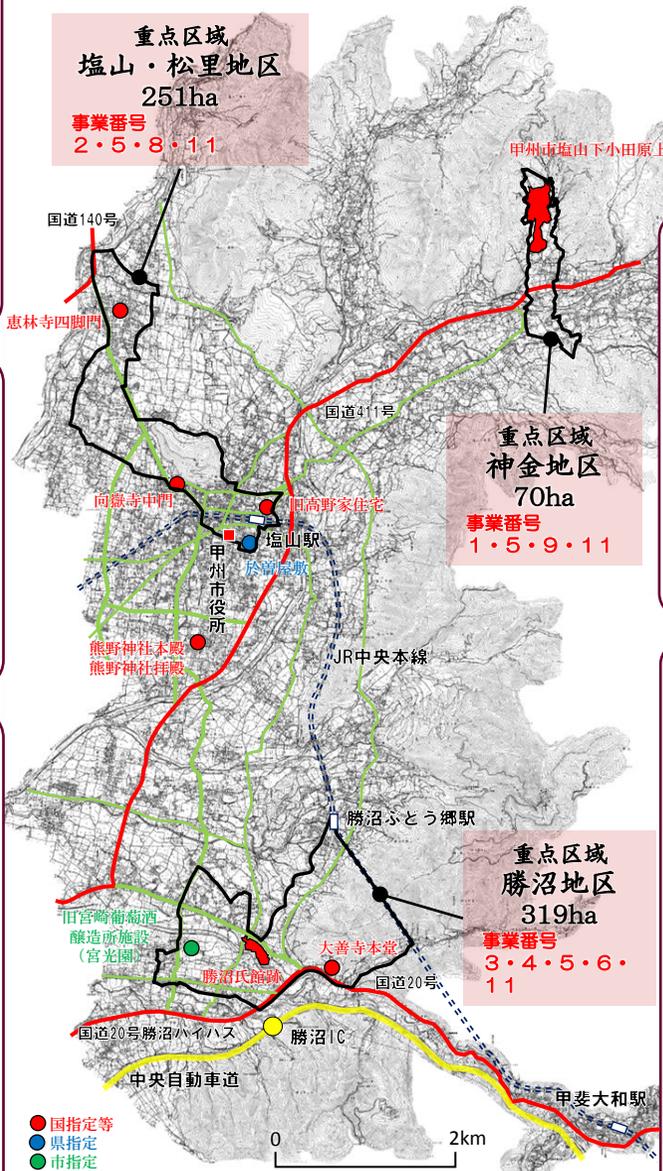


事業番号6

農業景観に関する事業

○農業基盤整備促進事業

営農環境や作業効率を改善し、農業の担い手への農地利用集積を促進するため、農道など基盤整備を促進し、生産性の向上及び安定を図ります。



【実施する事業の区分】

- (1) 歴史的建造物等の保存・活用に関する事業
- (2) 農業景観に関する事業
- (3) 歴史的建造物を取り巻く周辺環境の景観保全に関する事業
- (4) 歴史と伝統を反映した人々の活動を支える事業
- (5) 歴史的風致の認識向上と情報発信に関する事業

重点区域全域

事業番号5

歴史的建造物等の保存・活用に関する事業

○歴史的風致形成建造物等整備事業

市が指定した歴史的風致形成建造物について、適切な修理・修景を行い公開・活用に供します。



事業番号11

歴史的風致の認識向上と情報発信に関する事業

○歴史文化の発信事業

重点区域内にある名所・旧跡を見学しやすいように、案内・誘導の公共サインや説明板等を設置します。



市内全域

事業番号7

農業景観に関する事業

○甲州市農村ワーキングホリデー事業

多くの人に多種多様な農業支援をってもらうことで、農業景観の保全や定住促進を図ります。



事業番号10

歴史と伝統を反映した人々の活動を支える事業

○市内伝統芸能・祭典継承事業

伝統芸能・祭典を支援し、後世まで継承されるよう図ります。



事業番号12

歴史的風致の認識向上と情報発信に関する事業

○歴史的風致散策・景観形成協働事業

解説を加えながら散策することや、協働作業を通じて、参加する人々の理解や郷土愛を深めます。

